



2020年8月19日

各 位

会社名 古野電気株式会社
 代表者 代表取締役社長 古野幸男
 コード番号 6814 (東証第一部)
 問合せ先 取締役経営企画部長 山宮英紀
 (TEL 0798-63-1045)

2021年2月期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ

2020年4月14日に公表いたしました「2020年2月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました、2021年2月期連結業績予想及び配当予想について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

(1) 2021年2月期第2四半期累計連結業績予想(2020年3月1日～2020年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	39,000	800	800	600	19.04
増減額 (B - A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年2月期第2四半期累計)	43,040	2,297	2,430	2,188	69.44

(2) 2021年2月期通期連結業績予想(2020年3月1日～2021年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	79,000	1,500	2,000	1,500	47.60
増減額 (B - A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年2月期)	83,066	2,411	2,702	2,041	64.78

(3) 連結業績予想の理由

2021年2月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症（以下、感染症）が事業活動及び経営成績に与える影響により、合理的な算定が困難であることから未定としておりました。その後、国内外で経済活動が段階的に再開されたことを受け、第1四半期業績及び当社グループの国内外拠点から収集した各種情報等、現時点において入手可能な情報に基づき、2021年2月期連結業績予想を算定いたしましたので公表いたします。

感染症につきましては、早期の収束は期待できないものの、再度の経済活動の著しい制限は想定しておりません。その前提に基づき、感染症が当社グループの事業活動及び経営成績に与える影響につきましては、限定的であると見込んでおります。主力の船用事業においては、各国の感染症対策に伴う経済活動の停滞により一時的に売上高が落ち込んだものの、徐々に回復に向かう見通しです。産業用事業においては、長距離移動自粛等の影響により車載器関連の売上高が減少しますが、それ以外の商材の売上は堅調に推移する見通しです。無線LAN・ハンディターミナル事業においては、感染症により、入札及び工事スケジュールの遅れが懸念されるものの、『GIGAスクール構想』に伴う第2四半期以降の大幅な増収を見込んでおります。

当社グループにおきましては、引き続き在宅勤務や時差出勤の推進、Web会議の積極活用等の感染拡大防止対策と、事業所オンサイトによる業務実施や必要に応じた直接面談等の経済活動推進策をバランス良く実施することで、その両立に努めて参ります。

なお、業績予想の前提となる為替レートは、1米ドル：105円、1ユーロ：120円を想定しております。

2. 配当予想について

(1) 2021年2月期配当予想

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	—	—	—	—	—
今回発表予想	—	10.00	—	10.00	20.00
(ご参考) 前期実績 (2020年2月期)	—	10.00	—	10.00	20.00

(2) 配当予想の理由

2021年2月期の配当予想につきましては、連結業績予想と同様、未定としておりましたが、上記のとおり業績予想の算定を行ったことにより、配当予想を決定しましたので公表いたします。当社は、利益配分につきまして、継続的かつ安定的な配当を念頭に置きながら、財政状態及び利益水準等を総合的に勘案して決定することを基本方針としております。なお、中期経営計画（2021年2月期～2023年2月期）では、最終年度にあたる2023年2月期には、連結配当性向30%以上を安定的に実現できる経営基盤を構築することを目標に掲げております。

上記方針及び中期経営計画に基づき、2021年2月期の配当予想は、1株当たり年間配当20円（中間配当10円、期末配当10円。連結配当性向42.0%）とさせていただきます。

(注) 上記の予想は、公表時点で入手可能な情報に基づく当社の経営陣による将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。そのためさまざまな要素により、記載された見通しと異なる結果となり得ることをご承知おきください。

以上